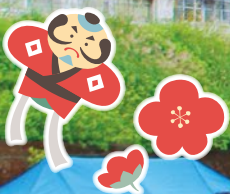




MOTOYAMA



広報もとやま

Public Relations Motoyama 2026 vol.272



本山町の情報をお届けします
Kochi ebooks

1月号

第63回町民運動会 (P6に関連記事を掲載)



新年を迎えて



～町民の皆様と共に 飛躍の年に～

本山町長
澤田 和廣

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より町政の運営に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

私事ですが、昨年11月に執行されました町長選挙において、町民の皆様のご支援とご厚情を賜り、2期目の本山町長に就任させていただきました。改めまして、町民の皆様の命と暮らしを守る、その責務の重大さに身の引き締まる思いであります。

引き続き、住民本位・住民参加の行政に取り組んでまいります。どうか、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、引き続き物価高騰等により、町民の皆様の生活や産業に大きな影響を受けました。

また、気候変動の影響により、毎年のように災害級の酷暑になるなど、厳しい自然環境に見舞われました。

南海トラフ地震の発生確率も高まっています。災害への備えなど、防災減災事業を積極的に推進し、安心安全なまちづくりを進めていかなければなりません。

一方では、嬉しい話題もありました。汗見川流域の6地区で構成している「汗見川を美しくする会」が、50年あまりにわたって取り組まれてきた、汗見川的环境保全や地域活性化等の活動が認められ、(公社)日本河川協会の「河川功労者表彰」を受賞されました。永年にわたる取り組みに対しまして、敬意を表するとともに、改めてお祝い申し上げます。

また、空調設備を備えた嶺北中学校屋内体育館の完成や、畜産振興と環境保全型農業を進める本山町堆肥センター(施設管理者：高知県農業協同組合)が再稼働しました。


本年2026年は「丙午」(ひのえ・うま)年で、「勢いとエネルギーに満ちて、活動的になる」年になると言われています。町民の皆様にとって、そして、本山町にとって大きく飛躍する年にしたいと存じます。

先人が脈々と築いてきた、本町の産業や歴史などの地域資源を大切に、農畜林業や商工業の振興、人口減少・少子化対策や子育て支援、教育の推進、健康長寿のまちづくり、防災・減災対策、そしてまちなか活性化から町全体の活性化に積極的に取り組み、将来にわたって持続可能なまちづくりを進めるため、町民の皆様と共に町職員一丸となって取り組んでまいります。

本年が、町民の皆様にとりまして、平安で輝かしい一年になりますことを心からご祈念申し上げますとともに、本町がさらに元気で活気のある年となりますことを念願し、新年のご挨拶といたします。



2026年(令和8年)



～飛躍の午年!! 進む勇気、進める議会～ 新年のご挨拶

本山町議会議長
岩本 誠生



明けましておめでとうございます。

町民の皆様方には、ご健勝にて希望に満ちた令和8年の初春をお迎えのことと、議会を代表し、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、議会活動に対しまして温かいご理解と、ご支援を賜りまして、深く感謝申し上げます。

さて、今年は十二支の7番目の午(うま)年であります。活発で行動力があり、変化や情熱を象徴する年といわれています。また今年は特に「丙午(ひのえうま)」にあたり、丙との組み合わせにより、物事を大きく広げていく強いエネルギーを持つ飛躍の年とされています。

昨年行われた町長選挙の結果、澤田町政が2期目を迎えましたが、この節目を契機にさらなる奮起と馬力により、さらなる本町の躍進の年となることを願いたいと存じます。

今、本町は過疎化や高齢化の著しい進行、地域医療や生活交通の維持など、地方特有の課題に直面しています。その中でも子育て支援の充実と若い世代の定住促進は、将来の地域を形成するため重要な取り組みであります。

また、森林に囲まれた本町では、森林環境税等の活用により治山対策の強化や林業の再生、地域の雇用創出を図る必要があります。

さらに観光面では、棚田、清流、歴史文化など地域の資源を生かした交流人口の拡大は町の活力向上に欠かせません。そして関心事の「消防統一化」につきましても、山間部における安全・安心を守るための体制について、慎重に議論を進めてまいります。

これらの課題について、その解決のためスピード感をもって取り組んでいくことが、行政の基本であり信頼の基であります。

議会におきましては、「住民の福祉の向上」を使命として、是々非々の基本姿勢で、町民の皆様の声に耳を傾け、真摯な議論と確かな提言を行い、皆様の負託に応えるため懸命に頑張っております。

本年が皆様方にとりまして、安穏で良き一年となりますよう、心から念じまして、年頭のご挨拶といたします。

第46回本山町産業文化祭が 開催されました

11月15日（土）第46回本山町産業文化祭が開催され、気持ちのいい秋晴れの中、多くの方にご来場いただきました。

メイン会場では、午前中に本山姫流太鼓の演奏、本山保育所園児の踊り、嶺北地域中高一貫教育校吹奏楽部の演奏や各種表彰式が行われ午後からは「大林ひょと子」によるお笑いライブと抽選会が行われました。お笑いライブは、観客を巻き込んだステージイベントとなり、会場内で大きな拍手や歓声が起こりました。

最後に行われた「もち投げ大会」では浦臼町の皆さんや大林ひょと子さんも参加し、来場者が大勢集まり、本山の秋の祭典を締めくくりました。



■ 町民表彰

町民表彰は、昭和54年度から始まり、今年で47回目を迎えました。これまで、本町の発展、振興に寄与されました178組の皆様が受賞されています。

たかはし はるよし
高橋 春吉 様

昭和56年から44年間の永きにわたり本山町消防団で活躍されました。令和3年から令和7年3月に退団されるまで本山町消防団長を務められ、類いまれなる統率力で消防団員を指揮掌理し、町民の生命・身体・財産を守ることに尽力されるとともに、消防団員の育成に努められ、消防精神の普及を図るなど本町消防団の発展に寄与されました。



■ 産業文化功労賞

多年にわたり、農業、商工業、文化等において地域振興に尽力された方を産業文化祭において表彰しています。今年は3名の方を表彰しました。

◇ 商工業の部

おがさわら まゆみ
小笠原 眞弓 様 (写真：左)

本山町商工会の理事・副会長として、また女性部部長としても本町の商工業の振興・発展に尽力されました。また、永年にわたり不動産登記や成年後見業務等の事業を通じて町民の暮らしや地域の商業機能維持に大きく貢献されました。

◇ 文化の部

いとう あきのぶ
伊藤 彰信 様 (写真：右)

平成22年4月から令和7年3月まで、14年間の永きにわたり本山町文化財保護委員として熱心に活動され、在任中には、地元である寺家地区に関連する「寺家風土記」の編集にも加わり、発行に協力するなど地域の歴史文化財保護・伝承活動に貢献されました。

◇ 農業の部

みかわ ひろし
美川 博志 様 (写真：中)

平成12年から平成24年7月まで12年間本山町農業委員を務め、担い手の育成・耕作放棄地の解消・農用地の集積等に尽力され、本町農業の振興・発展に寄与されました。また、地域のブランド米の振興・発展にも尽力されました。



最優秀賞
吉野小4年
大家星虎さん



町内の小学生を対象に、森や木々・花等に興味を持ってもらうきっかけづくりとして活動が始まり、今年で28回目を迎えます。今回の応募作品数は、63作品でした。

緑に関する

絵画コンクール

受賞内容	学校・所属等	氏 名
最優秀賞	吉野小学校・4年	たいけ らいが 大家 星虎
優 秀 賞	本山小学校・6年	おほら つかさ 小原 つかさ
	本山小学校・5年	なかた はるた 中田 陽大
優 良 賞	吉野小学校・3年	ふじまき とおや 藤巻 十哉
	吉野小学校・2年	たいけ あいな 大家 星姫
	吉野小学校・1年	ふじまき みお 藤巻 弥央



人権標語コンクール

本山町では、広く人権問題の理解と、人権意識の高揚を図るため、町内の小学校・中学校・高校・一般の方から人権問題についての標語を募集しています。今年は227点の作品の応募がありました。

なお、最優秀作品は、広報もとやまの下部タイトルでも使用されます。



受賞内容	学校・所属等	氏 名	作 品
最優秀賞	本山小学校・1年	さとう ゆう 佐藤 汐	やさしいことばで えがおいっぱい。
優 秀 賞	吉野小学校・3年	ふじまき とおや 藤巻 十哉	さけないで みんなで話そう えがおでね
	本山小学校・5年	ふきあげ さや 吹上 さや	思いやり みんなに広げれ 心のわ
	嶺北中学校・2年	わだ こご み 和田 心美	弱いのは 見て見ぬふりした 自分自身
	嶺北高等学校・2年	かわだ りな 川田 梨菜	みんなで作る わたしたちの 居場所
	一 般	たかはし ゆみ 高橋 由美	皆んな違う しんどいことや 辛いこと

天空の郷もとやま 写真コンテスト

本山町が平成23年10月に「日本で最も美しい村連合」に加盟したことを記念して開催しています。

本山町の風景や、町内で撮影された作品を募集し、今年は97点の作品が出品されました。



受賞内容	作品名	住所	氏 名
日本で最も美しい村賞	あの夏の大輪の華	高知市	やまなか まさみつ 山中 正光
ふるさと本山会賞	清流のほとりで	土佐町	かわむら かよ 川村 香代
金 賞	異人が一人	高知市	にしおか すえこ 西岡 季子
銀 賞	碧き轟	静岡県伊東市	なかにし ひろよし 中西 宏嘉
銅 賞	戦いの後	高知市	はまくぼ けんいち 濱窪 健一
	帰り道	香川県観音寺市	よこやま あきら 横山 彰
	ようこそ吉延の棚田へ	佐川町	うえ た かず 植田 和
	ワシのリュウキュウ	香美市	たかおか のぶこ 高岡 信子
	夕暮れの鳥の帰路	高知市	な ぎ さ わ 名木 佐和
天空の棚田賞	想いを込めて…	高知市	お がさわらたけあき 小笠原武明

スポーツの秋

第63回 町民運動会

9チームで真剣勝負!大盛り上がり!

11月2日(日)吉野運動公園グラウンドで第63回本山町町民運動会が開催され、町内各地域から9チーム約250名の参加がありました。当日は天候にも恵まれ、参加者は秋の恒例イベントを楽しみました。

今年から復活した玉送りや、糸巻き競争、リレーなどに幅広い年代が競技に参加し、どのチームからも熱い声援が送られていました。また、応援タイムでは一区、三区、四区、大石、上下関、寺家チームの個性豊かなダンスが披露され、会場を大いに沸かせていました。午前の部は各チーム混戦模様でしたが、午後の部で寺家チームが力をさらに発揮し、優勝。見事、3連覇を達成しました。



3連覇の寺家チーム

◆競技結果◆

優 勝	寺 家 (59.5点)
準優勝	木能津 (55.4点)
3 位	汗見川 (54.2点)

家庭でお手伝いをしている児童も多く、包丁使いが上手だったり、積極的に洗いの物をしたりする姿が見られました。みんなで作った料理は、ナスが苦手と言っていた児童も「おいしく食べられた」とモリモリ食べていました。多くの児童がおかわりをし、おいしく食べていました。

本山町で採れた野菜を使用することで地域の食材を知り、みんなで調理し食べることで食材の味を知り良い機会となりました。

10月22日(水)に吉野小学校3年生から6年生、10月23日(木)に本山小学校2年生を対象として、調理実習が行われました。今年度も本山小学校、吉野小学校で実施となり、本山町生活改善実行グループを講師に迎え、本山町で収穫された野菜を使用し、米ナスのお好み焼き、さつまいもと彩ピーマンのかき揚げ、彩ピーマンと塩昆布の炒め物、しいたけの南蛮漬け、ちらし寿司の計5品を作成しました。昨年のメニューから2品変更をしており、グループの方々にとっても新たな取り組みとなりました。

地域で採れた野菜を使用した

調理実習を実施



米ナスのお好み焼きを焼く様子



ちらし寿司を作る様子



PEN RELAY No.38

私は現在、嶺北シルバー人材センターに勤務しており、委託業務の手配などの事務に携わっています。

高校を卒業した後は、ＩＴビジネス関係の専門学校でアプリケーションの制作・操作などを勉強しました。専門学校で身に付けたことを活

仕事もプライベートも

新しいことにチャレンジしていきたい

いしだ まゆ
石田 真奈さん

かし、仕事はもちろん、プライベートでも新しい挑戦に繋がっていったらと思います。

プライベートでは旅をするのが大好きで、県内外問わず出かけることもしばしばあります。今年は一人で車を運転し、東京まで行きました。お台場、東京ドーム、秋葉原など都会を満喫してきました。

また、大阪・関西万博にも行くことができ、今年は思い出が盛りだくさんになりました。

来年は東北の方にも行ってみたいと思っているので、温泉めぐり、仙台の牛タンなど楽しみにしている目標がたくさんあります！

趣味は？

旅行
トランペット
カメラ撮影

次号は、石田さんからご紹介いただいた筒井真奈さんです。



間伐や造林などに関する支援制度（令和7年度）

県では、森林の有する多面的機能の維持・増進や林業の振興による中山間地域の経済の活性化に向け、持続可能な森づくりの推進に取り組んでいます。実施にあたっては、さまざまな補助事業が活用できますので、ぜひご検討ください。

森林を手入れしたいとお考えの方

○保育間伐など

・造林事業（森林環境保全直接支援事業）

県が定めた標準単価の68%など

・みどりの環境整備支援事業

定額59,000円/ha(公益林保全整備)

定額20,000～30,000円/ha(多様な森づくり整備)

○搬出間伐など

定額80,000円/ha(多様な森づくり整備)

県独自の加算事業

○再造林など

・森林資源循環利用促進事業

県が定めた標準単価の18～23%など
(造林事業等と合わせて最大で95%)

○保育間伐など

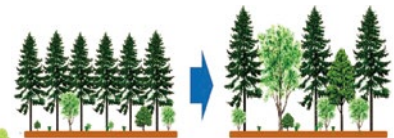
・みどりの環境整備支援事業

18,000～30,000円/ha（森林吸収源整備）

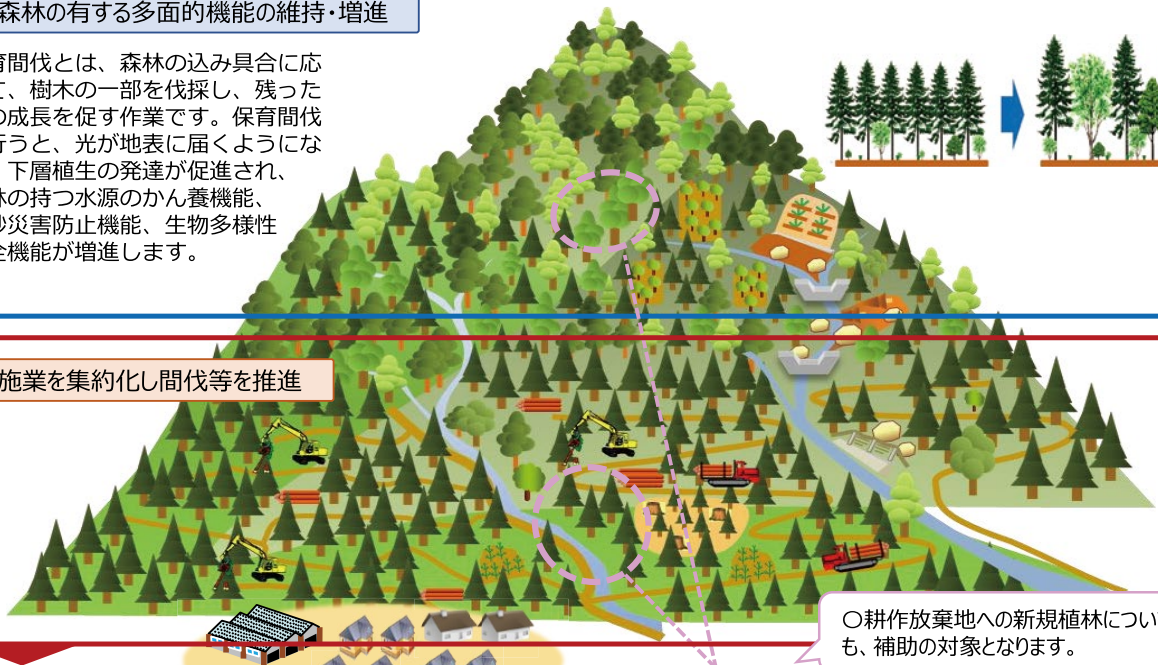
※国の補助事業に県が独自に上乗せを行う単独事業です。

森林の有する多面的機能の維持・増進

保育間伐とは、森林の込み具合に応じて、樹木の一部を伐採し、残った木の成長を促す作業です。保育間伐を行うと、光が地表に届くようになり、下層植生の発達が促進され、森林の持つ水源のかん養機能、土砂災害防止機能、生物多様性保全機能が増進します。



施業を集約し間伐等を推進



○耕作放棄地への新規植林についても、補助の対象となります。

間伐材を搬出したいとお考えの方

○搬出間伐

・造林事業（森林環境保全直接支援事業）

県が定めた標準単価の68%など

・木材安定供給推進事業

県が定めた定額単価以内(搬出材積による)

・みどりの環境整備支援事業

81,000～122,000円/ha（森林整備）

※国の補助事業に県が独自に上乗せを行う単独事業です。

再造林をお考えの方

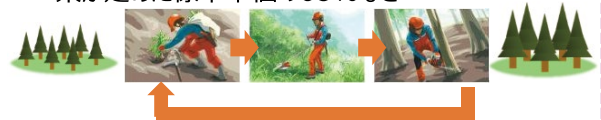
○再造林など（鳥獣害防止施設含む）

・造林事業（特定機能回復事業）

県が定めた標準単価の72%など

・造林事業（森林環境保全直接支援事業）

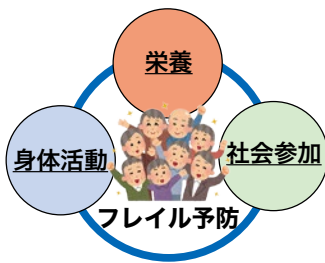
県が定めた標準単価の68%など



上記は、国及び県の補助事業とそのおもな内容です。町独自の上乗せ（加算）も行っています。また、事業によって補助要件等があります。詳しくは下記までお問い合わせください。

－ お問い合わせ先－

- 高知県林業振興・環境部 木材増産推進課（森林整備担当） ☎088-821-4602
- 嶺北林業振興事務所 ☎0887-82-0162 ○本山町森林組合 ☎76-2051
- まちづくり推進課 産業振興班（林業担当） ☎76-3916



フレイルと社会参加



フレイルとは

加齢に伴い、心身機能が低下した状態のことをいいます。「健康」と「要介護」の中間に位置し、そのまま放置していると「要介護」状態になる危険性が高いといわれています。

フレイルは、早い時期に生活習慣を見直すことで、健康な状態に引き返せます！

社会参加

フレイルになると様々な機能が低下していき、地域活動や人との交流に参加する機会が減少していきます。だからこそこの時期に社会参加が必要になります。

閉じこもりに関する研究では、高齢者が閉じこもる原因として地域活動への不参加や友人と会う頻度が少ないことが挙げられています。つまり、地域活動への参加や人と会うという行為が、機能の維持に関係していることを意味しています。

地域活動や人とつながることによって、外出する機会が増え、結果として体力・筋力の維持や健康づくりに対するきっかけにつながっていきます。

社会参加への5つのポイント

- ①仕事…働いて社会とつながる
- ②ボランティア活動…活動を通して生きがいを見つける
- ③趣味・学習…趣味や特技を活かして、社会とつながる
- ④友人・隣人との交流…友人や近所付き合いで社会とつながる
- ⑤通所サービス利用…利用することで社会とつながる

社会参加のメリット

- *脳の活性化や認知症予防、運動機能の維持につながる
- *生涯学習の機会となる
- *目標ややりがいができる
- *人との交流が心の支えになる
(不安や寂しさを和らげる)

「人との交流を通して、楽しさややりがいを感じましょう！」

いろいろな「社会参加」のかたち



(公益財団法人長寿科学振興財団ホームページ) 『社会参加と健康長寿』参照

● 問い合わせ先 ○ 健康福祉課 ☎ 70-1060

防災コーナー

新年に災害時の対策を見直しましょう！

令和6年1月1日午後4時10分、石川県で能登半島地震（マグニチュード7.6）が発生しました。まさかこんな日に災害が起こるなんて…と思うようなことが実際に起こっています。新年のこの機会に、後回しにしていまいがちな災害への様々な備えについて、見直してみませんか。また、多くの人が集まる新年会や、連休に家族が帰省した際に、事前にできる対策について話し合うことも大切です。

○災害時の備えと命を守るためにできること

- 家の中の危険箇所の確認
（家具・家電の固定等）
- 非常持ち出し袋の見直し
（貴重品や食料備蓄品、携帯バッテリー、衛生用品等）
- 緊急時の連絡先・連絡手段や集合場所の確認
- 災害時伝言ダイヤル（171）で大切な人と連絡をとる練習をする
（毎月1日、15日は、無料体験ができます）
- 近くの避難所・避難場所への経路の確認 等々



参考資料：本山町地域防災計画 第2編 地震災害対策編 第2章 地震災害予防計画
第18節 住民等の自主防災力の向上
：高知県全戸配布冊子 【南海トラフ地震にそなえちよき(家庭保存版)】

● 問い合わせ先 ○ 総務課 ☎ 76-2223

地域おこし協力隊通信



アウトドア事業推進員の阿比留憲司です。今回は10月に開催し、大好評をいただいた『ブッシュクラフトワークショップ』をご紹介します。

講師には、日本のブッシュクラフト界をけん引する越山哲老さんをお招きしました。越山さんからは、自然の中で自活するアウトドアに融合させた



【今月の担当】
アウトドア事業推進員
あびるけんじ
阿比留憲司



ブッシュクラフトを始めるか？

感々、自然の恵みを感じ、自然の一体感を味わえる。

いかにイベントを開催したいかを考えています。

最大限に活用し、シンプレックスな道具で自然と調和するブッシュクラフトの魅力を発信するため、定期的にイベントを開催したいと考えています。

参加者の中には高知・香川、遠く福岡からもお越しいただき、改めて感謝の気持ちでいっぱいでした。

開。初心者でも自然との一体感を味わえる内容を展開。

園キャンプ場では、ブッシュクラフトの哲学をはじめ、シンブルながら奥深いナイフの使い方、実践的なロープワーク、そして火おこしといった、初心者でも自然との一体感を味わえる内容を展開。

ブッシュクラフトの真髄を学びました。



協力隊ホームページ <https://mtymc.wordpress.com/>

国民年金だより

年金手帳

20歳になったら国民年金

公的年金制度は、老後や障害を負ったときに、働いている世代みんなで支えようという考えでつくられた仕組みです。

20歳以上60歳未満の学生・農林漁業者・自営業者・無職の方等（国民年金第1号被保険者）は国民年金に加入することが義務づけられています。20歳になった方には、日本年金機構から、「国民年金加入のお知らせ」や納付書等により、国民年金に加入のお知らせが届きます。

■ 老後のためだけのものではありません！

若い時に公的年金制度に加入して、保険料を納め続けることで、老後や、病気やけがで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができます。

■ 国民年金保険料免除等の申請について

原則として、保険料を納めなければ年金を受け取ることができません。しかし、所得が低く保険料を納めることが困難な方のために保険料免除制度があります。

※国民年金制度の詳しい内容やメリットなどに関係する動画は下記URLからアクセスください。

<https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/20kanyu.html>



● 問い合わせ先 ○ 住民生活課 住民班 ☎ 76-2115 ○ 南国年金事務所 ☎ 088-864-1111

本山町食生活改善推進協議会の活動報告

10月31日（金）本山町保健福祉センターにて、自己学習としてヘルスメイト対象に推進教室を実施しました。中央東福祉保健所の歯科衛生士の方による「健口づくりは長寿の秘訣」の研修を行い「オーラルフレイル」「歯周病予防」「災害時の口腔ケア」などについて学びました。

また、調理実習では高齢者の食事をテーマに調理を行いました。今回は調理実習で作った「みぞれ汁」をご紹介します。ぜひご家庭で作ってみてください。



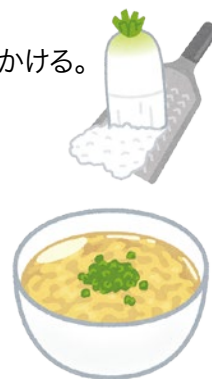
《みぞれ汁》1人分

★ 材料 ★

- 鶏ささみ…………… 20g
- 酒…………… 少々
- 大根…………… 50g
- ねぎ…………… 5g
- 片栗粉…………… 小さじ½
- だし汁…………… 150cc
- A 塩…………… 1g
- 薄口醤油…………… 1g

★ 作り方 ★

- ① ささみは筋を取り、細くほぐし、酒をふりかける。
- ② 大根はすりおろし、軽く水気を切る。
- ③ ねぎは小口切りにする。
- ④ だし汁にAを加えて煮立てて、ささみを入れ、ひと煮立ちしたら、アクを取り、大根と水溶き片栗粉を入れ、最後にねぎを加えて火を止める。



本山町食生活改善推進協議会



MOTOYAMA

学校・晴だより

Vol.210

本山町立連合小学校

18名全員で四国・岡山を満喫！

10月15日から17日までの3日間、6年生18名で修学旅行へ行きました。今年の目的地は、四国・岡山方面でした。

1日目は、徳島県立防災センターで、南海トラフ大地震への備えなど防災学習を実施しました。体験活動を通し、災害への意識を高めることができました。午後は鳴門観光汽船で迫力ある渦潮を見学し、ドイツ館では説明を聞き、当時の様子を学習することができました。

2日目は、岡山県へ行きました。午前中は、倉敷市科学センターで科学の体験やプラネタリウムを見学しました。午後は西日本最大の鉄工場「JFEスチール工場」を訪れ、大きな工場や鉄づくりに感動しました。多くの見学・体験活動を通して、たくさん学びを得ました。

3日目は、待ちに待った「四国水族館」と「レオマワールド」へ！友達と施設の見学やアトラクションを心ゆくまで楽しみ、忘れられない思い出をつくることができました。3日間、18名全員が楽しく安全に過ごし、協力し合いながら多くのことを学び、思い出に残る修学旅行となりました。



児童の感想（一部抜粋）

★徳島県の防災センターでは災害の恐ろしさを、けむり体験や風雨体験、地震体験を通して学ぶことができました。自分たちも災害に対して家や学校でもしっかり対策をしないといけないと考えました。

★JFEスチール工場の見学では、普段身の回りにある鉄が自分が想像していたより、大きな工場で作られていることにびっくりしました。また、金属の種類も鉄や銅だけでなく、スチール合金などの種類があることも知れて良かったです。

★楽しみにしていた四国水族館では、サメやアザラシなどのたくさんの生き物がとても可愛くていややれました。見学の後には、友だちとおみやげコーナーでおそろいのものを買おうと決め、たくさん悩んで買ったことがいい思い出になりました。

★待ちに待ったレオマワールド。レオマワールドには、何回も家族で来ていたけど友達と行くレオマは楽しさが違いました。みんななかぶりのものを買ってジェットコースターなどのアトラクションにも乗ることができました。5時間という時間があっという間で、もっと過ごしたいなと思いました。この2泊3日の修学旅行は最高の思い出になりました。

★1月の行事日程★

★嶺北高校★

- 1/ 8(木) 始業式
- 1/15(木) こうちフロンティア募集
【中山間等選考募集】
- 1/17(土)・18(日) 大学入学共通テスト
- 1/22(木) ファイナルレポート(発表会)
【プラチナセンターホール】
- 1/23(金) 第3回英語検定(一次)

★嶺北中★

- 1/ 8(木) 3学期 始業式
- 1/ 9(金) 3年5回実力テスト
- 1/11(日)・17(土)・18(日)
バレー選抜優勝大会
- 1/23(金) 第3回英語検定1次
- 1/24(土) 道徳参観日・キャリア教育講演
- 1/24(土)・25(日) バドミントン県冬季大会
- 1/26(月) 代休(1/24)
- 1/27(火) A日程出願開始(～1/29)
- 1/30(金) 小学生体験入学

★本山保育所★

- 1/ 5(月) 保育始め
- 1/14(水) 0歳児測定
交通安全教室(きりん組)
- 1/19(月) 避難訓練(火事)
- 1/20(火) 野球教室(きりん組)
- 1/21(水) 子育てサロン「すまいる」
- 1/30(金) 本山小学校5年生との交流
(きりん組)

★子育て支援センター★

- 1/ 7(水) 絵本に親しもう
- 1/14(水) 身体測定・育児相談
- 1/20(火) お誕生会・お茶会
- 1/21(水) 作って遊ぼう
- 1/29(木) 子育て講座「押し花カレンダー」

★本山小★

- 1/ 8(木) 始業式
- 1/ 8(木)・9(金)・13(火)
ゆるやかなスタート期間
- 1/15(木) 避難訓練
- 1/24(土) マラソン大会、引き渡し訓練
- 1/26(月) 代休(1/24)
- 1/27(火) 保健教育(がん教育)
- 1/30(金) 中学校体験入学

★吉野小★

- 1/ 8(木) 始業式、身体測定
- 1/ 8(木)・9(金)・13(火)
ゆるやかなスタート期間
- 1/15(木) 薬物乱用教室
- 1/24(土) 人権参観日、一日先生
- 1/26(月) 振替休日